

平成21年度事務事業評価シート (20年度実施事業分)

事業番号		05 01 19	中期総合計画主要施策番号		3-02	担当課	部・課	衛生部医療政策課	
事業名		看護師等養成所運営事業					内線	2621	
							E-mail	iry@pref.nagano.jp	
事業の概要等	事業の目的	民間の看護師等養成所の運営に必要な経費を補助することにより、教育条件の改善及び適正化を図り、新規養成の面から看護師等の確保を図る。							
	事業の必要性	【現状(事業の目的との間にどのようなギャップがあるか)】 看護職員が不足している。							
		【原因分析(ギャップが発生している原因は何か)】 少子化の進展による新卒者の減少や出産、子育て等による離職・休職が多い。							
		【課題の特定(事業の実施により解決しようとする課題は何か)】 養成所の安定的運営を図り、看護職員の新規養成数を確保する必要がある。							
	事業内容	・民間の養成所の運営経費のうち、教員費、事務職員費、生徒費等に対する補助 ・補助対象数:10校(3年課程 5 2年課程 3 准看護師課程 5 計13課程) ・補助率:(基準額に対して)【国】1/2 【県】1/2							
実施期間	S47 ~		根拠法令等	看護師等養成所運営費補助金交付要綱					
成果と達成状況	事業の目指す成果		達成度(期待どおり)の判定基準(H20)			達成状況		評価	
	養成所の運営経費を補助し、看護職員の新規養成数を安定的に確保する。		養成所の安定的運営を図り、新規養成数を概ね前年度並みの水準に保つ。			20年度の生徒現員数は1,254人となり、漸減しているものの概ね前年度並みの水準を保っている。		a.期待以上 b.期待どおり c.やや下回る d.期待以下	
事業コスト	区 分		単位	19年度	20年度	21年度(当初)	20年度の概要		
	最終予算額 (A)		千円	166,313	166,173	183,288	国庫・県単	国庫・県単	
	決 算 額 (B)		千円	166,311	166,173		実施方法	補助	
	B(H21はA)のうち一般財源		千円	115,386	115,406	124,201	歳出節別	補助金:166,173	
	概 算	従事する職員数	人	0.20	0.20	0.20	内訳等		
	人件費	概算人件費 (C)	千円	1,428	1,430	1,430	(単位:千円)		
概算事業費 (B(H21はA)+C)		千円	167,739	167,603	184,718				
事業実績	内 容		単位	19年度	20年度	21年度(予定)	左記以外の20年度の実績		
	助成助産所課程数		課程	13	13	14			
	生徒現員数		人	1280	1254	1260			
事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明						
	事業のニーズの変化		増加	横ばい	減少	判定の説明	・現状では、看護職員が不足しており、引き続き新規養成数の確保が必要である。 ・看護職員の確保対策は、県民へ安心で質の高い医療を提供するために、引き続き県が実施すべき事業である。 ・対象となる全ての養成所に補助を行っており、事業効果は公平に配分されている。		
	県の関与を見直す余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	有効性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	効率性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	課題の総括		・養成所の安定的運営を図り、看護教育水準の維持・向上を図るとともに、看護職員の新規養成数を安定的に確保するため、事業を継続する必要がある。						